

<参考資料>

駒宮 幸男 (こまみや さちお)

1976年東京大学理学部物理学科卒業後、1979年東京大学大学院理学系研究科物理学専攻・博士課程中退、同年東京大学理学部助手となる。1982年に理学博士（東京大学）を取得して渡独。ドイツ・ハイデルベルク大学・物理学研究所・研究員としてドイツ電子シンクロトロン研究所のJADE実験に参加。1986年、米国・スタンフォード大学・スタンフォード線形加速器センター・研究職員としてSLC加速器のMark-II実験に参加。1990年東京大学理学部附属素粒子物理国際研究センター・助教授としてCERNでOPAL実験に参加する。1995年に東京大学素粒子物理国際研究センター・教授（在CERN）となる。1999年に帰国し、東京大学大学院理学系研究科・教授。2000年より東京大学素粒子物理国際研究センター・センター長を併任。また、現在、高エネルギー委員会委員長も務めている。

リン・エバンス (Lyn Evans)

1945年ウェールズ、アベルデア生まれ。1970年にスワンジー大学を卒業し、CERNフェローとなる。CERNで数々のプロジェクトで重要な役割を果たした後、1994年に大型ハドロンコライダー(LHC)のプロジェクト・マネジャーに就任。英国学士院フェロー、英国物理学会フェロー、米国物理学会フェロー、およびウェールズ大学フェローを取得。国内外の数々の物理委員会の委員長を歴任している。2001年大英帝国第3級勲位(CBE)受勲。

村山 斉 (むらやま ひとし)

1991年に東京大学大学院博士課程を修了し、同年から東北大学理学部物理学科助手。1993年に渡米し、米ローレンスバークレイ国立研究所研究員、1995年、米ローレンスバークレイ国立研究所シニアスタッフとなる(現職)。1995年から米カリフォルニア大学バークレー校物理教室で、助教授、准教授を経て2000年から教授(現職)。2008年より、東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構長・特任教授を務めている(現職)。スローン財団フェロー、アメリカ物理学会フェローを取得。西宮湯川記念賞受賞。素粒子から宇宙へ、自然の根幹に関わる謎の解明に取り組む。